

<令和4年7月定例記者会見>

1 開催日時

令和4年7月4日（月）午後1時30分から午後1時45分まで

2 場所

滝沢市役所 庁議室

3 報道来庁

盛岡タイムス社、NHK 盛岡放送局、岩手ケーブルテレビジョン、岩手日報社、朝日新聞社

4 発表事項

(1) 「たきざわのりものフェスタ」の開催について（都市整備部都市政策課）

滝沢市地域公共交通網形成計画の施策の一つであります「たきざわのりものフェスタ」を、3年ぶりに開催いたします。

今年度は、7月24日（日）10時から開催します。これは、令和元年度まで「たきざわバスまつり」として開催していたもので、今年度はイベント名を改め、バスだけでなく、鉄道、タクシーなどの公共交通の魅力を感じてもらえる内容で実施いたします。

前回に引き続き、バスの利用を促進するための企画として「バスの乗り方教室」を実施するほか、新たに導入されている、バスロケーションシステムの使い方教室や IC カード体験ができるコーナーを用意します。

また、IGRのお仕事体験・ミニ電車運行、タクシーの車両展示、また、はたらく車として消防、警察、自衛隊、トラックなどの車両展示も行います。

実施するイベントの詳細などは、別添の資料をご参照ください。当日は、各交通事業者などの協力のほか、岩手県立大学総合政策学部の学生の皆さんをはじめ、多くの関係者がイベントに参加する予定としております。たくさんの方のご来場をよろしく願いいたします。

5 市発表案件について記者からの当日質問

記者：IGRのお仕事体験・ミニ電車運行について予約制ですか。

都市整備部長：並んだ順番です。

記者：ということは当日までに特に何かしておかなければならないことはないということで大丈夫ですか。

都市整備部長：特にありません。

記者：のりものフェスタに紐づくものが地域公共交通網形成計画ということで、滝沢ならではの、例えば盛岡へのアクセスで車が多いのを公共交通機関に切り替えようなど、そもそもねらいはどのようなところにあるのですか。

都市整備部長：今回のフェスタは、公共交通であるバス、鉄道、タクシーなどの利用促進と、また、子どもたちに公共交通の魅力を感じていただくこと、利用方法を学んでもらって公共交通に対する意識の醸成を図ることを目的としているものです。公共交通の形成網計画については、市内の交通をどうするのかといった計画ではありますが、今回はひとつの施策の中に公共交通をアピールするというのもうたっていますので、その一環としてこのイベントを実施するという形になっております。

記者：公共交通を使うようにするというのは全国の自治体で取り組んでいると思いますが、

滝沢市は例えば特に自動車移動が多くて公共交通を促したいといった地域特性はありますか。

都市整備部長：例えば、巢子駅、大釜駅には無料の駐車場を設置しており、そちらまで車で行っていただいたあと、IGR を使っていただくという取組みもしております、パークアンドライドですね、地球温暖化対策、公共交通を守っていくというような面での取組みとしています。

記者：一部通勤時の渋滞などあるかと思うので、そういうものも含めて背景にあるということですね。

都市整備部長：そうです。

記者：岩手県立大学の学生さんたちも参加されるということですが、こちらはどのようなかわり方をされるのですか。

都市整備部長：県立大学の皆様には市の仕事を手伝っていただくというような形となっております、IGR のお仕事体験やバスのお仕事体験などをサポートしていただきます。

記者：ボランティアスタッフということですか。

都市整備部長：そうですね。

記者：バス祭りは何年から取り組まれているものですか。

都市整備部長：手持ちに資料がないが、2018年、2019年の間やっております、2年空いて今回となっております。

6 その他記者からの当日質問

記者：参議院選挙まで1週間を切りましたが、改めて市長のスタンスをお聞きしたく、市民党的な立場、目線で回りながら木戸口さんは参議院議員の後継者ということもありますけれども、残り1週間の中で市長自身が街頭に立ったりマイクを持つという予定はあるのかということと、自分の支持者や関係団体を積極的に動かして活動に加わっていくような展開はあるのか教えていただければと思います。

市長：ちょうど6年前になりますが、私は参議院議員3期目に出馬しませんでした。これは一身上の都合ということで出馬をしなかったと。その私の政治活動を引き継いでくれたのが木戸口英司さんです。ですから、そのときだけ引き継いでもらってあとは知らないというわけにはいかないというのが基本的な立場であります。いたるところではいろいろ並ぶけれどもマイクは持たないと公言しているのですが、なかなか状況が厳しくなってきた陣営の方からなんとか思い直してもらえないだろうかという話があり、まずは日程が合わないはどうしようもないが、日程を見ながら、そして状況を見ながら、私も12年間も経験しているわけですので、雰囲気はわかりますから、盛り上がりには欠けているという気がしまして、もうちょっと状況を見極めた上で、その時点で適切な対応をしたいと思っております。

記者：自身の支持者、後援会的な部分でいうと、これまで以上になかなか厳しい戦いだということで、ギアを一段階上げるといえるのでしょうか。

市長：私の主賓了後援会は滝沢市にあるわけですが、木戸口英司さんを応援するというのを決定しております。これ以上、締め付けを厳しくするという事はないです。そのところの確認だけで、一言いえば、わかるような人が会員になっておりますので、それ以上のことは、私は必要ない、今以上やる必要はない、ただ、念のためという電話

の一本や二本はかけようと思っております。

記者：盛り上がりにかけている気がすると仰っていたが、どういった点について盛り上がりにかけていると感じているのですか。

市長：少なくとも自分の時に比べてということでありまして、滝沢におりますと、ほとんど私は滝沢から出ないわけですがけれども、街頭演説の音、遊説している音があまり聞こえてこないという感じがするということでもあります。

滝沢市内の主なイベント情報(令和4年7・8月分)

件 名	日 時	場 所	内 容	お問い合わせ先
たきざわのりものフェスタ	7月24日(日) 午前10時～午後4時	ビッグルーフ滝沢	バスの乗り方教室やIGRのお仕事体験など、公共交通に親しんでもらうイベントです。	都市整備部 都市政策課 (019-656-6543)
令和4年度たきざわ朝市 滝沢ス イカまつり	8月11日(木) 午前5時～午前8時	ビッグルーフ滝沢	滝沢スイカの大規模販売会 (令和2、3年度は開催を見合わせており、3年ぶりの開催となります。)	経済産業部 農林課 (019-656-6537)
滝祭2022	8月27日(土) 午前10時～午後4時 8月28日(日) 午前10時～午後4時	ビッグルーフ滝沢	物販等(詳細は決定次第お知らせします。)	滝沢市産業まつり実行 委員会(事務局滝沢市 商工会) (019-684-6123)